

バリアフリーからユニバーサルデザインへ

マス塾新報

島マス記念塾
事務局担当者
無責任編集
Tel.937-3385
MASU@OKICITY
SHAKYO.COM



フィールドワーク①

▼普段、母の車いすをよく押してま
すが、ときどき、「頑張つて自分で
動かして!!」と話していて、でも、
高齢者疑似体験や、車いすの自走を
経験して、いかに大変かが味わえて、
涙が出そうだった。
(多恵美)



▼親川修先生の講話、開始
10分足らずで視野を広げさ
せられた。「100-110」に
なるとき、それは障害者や
高齢者を切り捨てたときに
訪れる。将来自分が歳をとっ
たときに、住みやすい社会
であるために、今回のFW
で学んだ「思いやる気づか
い」をこれから大事にして
いく。
(謙吾)

▼初めて車イス体験しまし
たが、乗つてるときの目線
がとても不安でした。1人
で乗つてるときに、かなり
不慣れた事が多いことに気が
つきました。自分がまず何
が出来なのか？考えさせら
れました。
(勝子)

▼今回のFWで学んだこと
は、必ずしも障がいのある
方、お年寄りの方を特別視
するのではなく必要な時に
声を掛ける、それだけでも
心のバリアを取り払える
し、次に必要な場合は向こ
うからお願ひする事を話し
てくるはずです。講話を聞
きながら何時でもこの心構
え(心のバリアフリー)を
もって活動していきたいと
思っています。
(道憲)

▼親川修先生の話の中で、
気づかされた事がありまし
た。それはバリアフリーや
ユニバーサルデザインを考
える事は、自分の為に考え
る事になるという事です。
私は今までその事は障がい
がある人や、高齢者の為だ
けと他人事のように考えて
いました。でも日本の超高
齢化社会になつていいる現実。
いづれは私も歳を取れば体
が言う事をきかなくなつて、
バリアフリーやユニバーサ
ルデザインに頼る事になる
でしょう。だから他人事の
ように考えず、自分の為に
今から考えていくべきなの
だと気づかされました。ま
た、そのような設備が整つ
ているところが商売も上手



添う事は出来ないと感じま
した。困っている人がいれ
ば率先して声をかける。援
助が必要なならば率先して行
う。今回のフィールドワー
クを通して、そのような事
が出来た人になれたらと考
えます!
(恵祐)

▼今回は、高齢者疑似体験
の中で本当に怖い思いをし
ました。なので高齢者の方
の気持ちがよくわかりまし
た。親川さんの話で、自
分の母親も障害者になった。



Hello! 職場訪問



宮国大祐／沖縄郵便局勤務



沖縄市胡屋にある「沖縄郵便局」でトレスは読書とTVと赤いカブに乗って郵便アルコールと島マス塾配達をしています。地でパワーチャージして味な仕事ですが、人とするので、ストレスフリー人とをつなぐお手伝いなんです。PRしたいことをしていると思えば、現在販売中の暑中ら、配達をしています。見舞いのハガキの事で辛い事は、大雨の日です。御入り用がございしんどいなと思えます。もししたら、どうぞよろが、毎日楽しく仕事をしくお願いいたします。

改めて感じる事ができました。障害者の方が声をかけやすい環境作り、健康者が声をかけてくれる環境を作りたいと思います。
 ▼体験させていただいて「いかに理ロアーがどう！」
 (大祐)

▼障がいを持っていて困っている人がいたら、当日前に助ける社会に一日でも早くなれるように、まずは声かけから初めていこうと思えました。
 (倫美)

▼「道にゴミは落とさない」
 路上駐車はしない。それ創り出すことであることを見ることができました。また、ハードでカバーできない面は、ソフトでカバーする大切さを

▼親川さんの講話は本当に面白かったです。エンターテイナーだなくと思えました。車いすや高齢者疑似体験では、当事者の痛みを感じ

ので、楽しめるところを考えて行くことがとても大切だと思えました。
 (好美)

▼高齢化社会が進む中で、山不自由を感じました。周るのように、バリアフリーやユニバーサルデザインについての話から経済的な話、加齢に伴う障害、目の不自由さや聴覚障害など、多方面の話でしたが、要約する

と「小さなことに気づく」「メッセージを出す」ということを学んだ。
 (丈也)

▼障がいを持っていて困っている人がいたら、当日前に助ける社会に一日でも早くなれるように、まずは声かけから初めていこうと思えました。
 (舞子)



▼「道にゴミは落とさない」
 路上駐車はしない。それ創り出すことであることを見ることができました。また、ハードでカバーできない面は、ソフトでカバーする大切さを

解するか」「小さな事を見つめる努力」が大切だと思つた。見ていたつもりでも全然見えてなかった自分に気付いた。見ようとしなければ心のバリアをとい、しっかり見て出来ることを考えて行かなくては。
 (久美子)

▼ユニバーサルデザインの違いが分かって良かった。体験では普段と違った目線で街を見直せました。ソフト面が成熟した社会を作っていくかと思つた。
 (清史)



慰労会にもたくさんの塾生が参加していました！